

# 6ブロック先で このギターへのデビューを聞いた。

モニュメントパレイへ続く田舎道を  
盛大に砂煙を巻き上げながら  
フォードの68年型ピックアップトラックが近づいてくる。  
石油が枯渇したために廃屋となった村の取りこわしに出かけた連中の車なのだ。  
キャブイエローとライムグリーンに塗り分けられたキャビンから  
日に焼けた二人が降りてきた。  
荷台の廃材の陰に3、4本のギターケースが見える。  
とても古そうだが傷一つない。  
彼らの話では以前楽器店を開いていたことのある家の  
バックルームから出てきたものだという。  
逃げるようにして出て行ったその家の持ち主には家財をかたずける暇もなかったらしい。  
1959年10月9日付の“NEW YORK TIMES”でくまられたそのケースを開けると  
全く“BRAND NEW”のまま  
おそらく一度も日の光さえ浴びてはいなかったであろう  
ギターが出てきたのだ。  
メーカーの保証書、付属品もそのままに長い年月の間、  
忘れ去られていたギター達が  
武骨な男達の腕に今はじめて抱かれたのだ。

“MINT”全米のギターコレクター達が  
目を輝かせて語り合う最高保存状態のオールドギター。  
20数年前、工場の扉から  
旅立ったそのままの姿で今発掘されるギター達を  
彼らは誇りを持って“MINT”と呼ぶ。

売れたコンディションのオールドギターを  
現代に甦らせること。  
多くのギタープレイヤーが  
我々の自信作を手に取り微笑んでくれること。  
ミントコレクションが成し遂げようとするのはこのことだ。  
このカタログはいわゆる商品説明としては  
あまり価値のないものかも知れない。  
売り込みだけが我々の仕事なら最初から失格しているのだ。  
ギターを知っていただきたい。  
ものの良否をわかってもらいたい。  
そして何より我々の思想を理解していただくための  
マニュアルとしてこのブックレットを手にして欲しいとグレコは思うのだ。

